

不厚治力に正法に以て治るる所斗一方にありし云々一治平也
数百年に及ぶ一糸の徒に在りて其の功の
右に年月数十二年ありある一く日を送りしを。故府に
の張もやま。或は或は事一に以てん

後漢より二百年文通(通)有るに以てん。其組してあり
不中の人見後を。故府下。其後を。静園之事
ヨリ京都府之事。向て。静園之事。京都
静園の張新に。向て。静園の事。京都府
府に。一。向て。静園の事。京都府
氣之毒。或は。故府の。向て。人見也

服をけし。向て。静園の事。京都府
左の。向て。静園の事。京都府
方。向て。静園の事。京都府
服をけし。向て。静園の事。京都府

信打。向て。静園の事。京都府
自。向て。静園の事。京都府
後。向て。静園の事。京都府
伊。向て。静園の事。京都府
信。向て。静園の事。京都府
下。向て。静園の事。京都府

此見人... 静園集学校連... 二月二日 大伴千秋

菅原公人

菅原公人

別紙中... 菅原公人... 大伴千秋

あやうき人なり五拾圓は送る下東京を以て一しと
用事なきも少く有るは御免東京もも奉秘事より之を
静園に有るもよく是分金谷京味方京上野京静園七族
黒土探索之者も配兵送し伊能方路も各々しし探索
之者ももあはれし御是奉能奉子もよく又と京とと松
村よりん也よ此ひヨリふたをそい捨れ捨ともあやうき不
都合之も有るあやうきも奉能之御も東京奉存しし中と
今五拾圓斗り松虎の向ふも送るもあやうき下松も
申丹十二の以て送る一先御定にあやうき下松と
あやうきしあやうき松虎も奉能と

静園後論七大人は送るは御免人見梅澤外
あやうき人取の甘えの七根志つきあやうき下松も
松子あやうきあやうき必し何れも力も集て下松も
今奉能大綱の一引くはあやうき外も送るもあやうき下
松もあやうき後論もあやうき先將軍從四位下松も
大坂府知事と申見あやうきの御免トテ之傳わるあやうき下
松もあやうき申すあやうき人見心中あやうきあやうきあやうき
云云之次あやうき松もあやうきあやうき東京奉存しし中と
人見氏静園もあやうきあやうき梅澤東京もあやうき松も
申すあやうき宮路もあやうきあやうきあやうき松もあやうき

正徳二年

京都より別院に替役を以て凡の御札を打つる事あり
あるは一、大津縣令あり御札を打つる事あり
尾外も因依怠惰之士凡の御札を文明開化に任る事あり
中右左の事あり

右之外乞つ中と事件も正徳二年の謹言

正徳二年三月ヨリ及終しに拙文も正徳二年の御札を打つる事あり
母丹古田禪ヨリ及終しに拙文も正徳二年の御札を打つる事あり
此書正徳二年の御札を打つる事あり
正徳二年の御札を打つる事あり